

もりのうた



インタビュー



ゴジカラ村の歴史を知っているサポーター
村瀬 裕子さん(50代)
ひろこ

村瀬さんは、ゴジカラ村の見学時に案内と説明を担当してくれています。今回は、その村瀬さんにインタビューをしました。

Q どうして、職員でないのに見学で「ゴジカラ村のこと」を説明できるのですか？

私は、介護のことを話しているわけでもないし、制度のことは説明できないんですよ。ゴジカラ村に見学に来る人が知りたいことは、なぜこのやり方(仕組み)をしているのかであって、そのやり方は、前理事長がずっと周りの人に話している「思い」を聞いていたので話せます。だから、自分が職員である必要はなかったんです。ここは、いろいろな人が一緒に暮らしているという場であり、ここに関わっているたくさんの方と少しずつ話をしてきたので、説明できているような気がします。

Q ゴジカラ村の思いを伝承している者として、「ゴジカラ村」とは何だと考えていますか？

人やいろいろな存在が生きる本質を捉えた仕組みだと思う。偶然で生まれている状況ではなく、多世代等、いろいろな人が一緒に居られる良い状況を作るために、雑木林を残し、すべての人が少しずつ関わることが必要だろうという意図が組み込まれた所だと思います。

Q 見学者の方に「ゴジカラ村は良いですよ～」と説明をしていますか？

「これが全て良いとは思っていないし、それだから良いですよ。」と話していますよ。(笑)

information

寄付に関するお知らせ

雑木林との共存に向けて・・・

雑木林を残した上での施設環境の整備
雑木林に合った、木作りの施設
建築物の整備

長きを経た環境に対して、整備が必要な場所が増えています。経営の合理化等に尽力しておりますが、将来に向けて「寄附金」のご支援を承りたいという現状もございます。ご賛同いただけましたら、ご寄付にご協力いただければ幸いです。

見学・寄附に関する連絡先

社会福祉法人 愛知たいようの杜 法人本部事務局
TEL 0561-63-2739 MAIL gojikaramura@gmail.com

わずらわしくて あたたかい ゴジカラ村という暮らしかた



社会福祉法人 愛知たいようの杜 気軽に、ふらっと、お立ち寄りください。

〒480-1148 愛知県長久手市根嶽 1201
TEL 0561-63-2739
FAX 0561-61-7277

ホームページはこちら
<https://gojikaramura.jp>



ゴジカラ村 で検索

Instagramもやっています！

[gojikaramura](#) で検索



ひとのつながり
もりの暮らし

ゴジカラ村の考え方

すべてに役割と居場所がある
～職員以外の活躍によって生まれている風景～

行事紹介

喫茶ゴジデイ
嬉楽家菜園

morino uta 2023.02 gojikaramura.jp